

ごみゆにけーしょん Vol. 44

“へらす”“わける”で
目指せ一歩先行く
ごみゼロ事業所!!

バックナンバー
はこちら



缶・びん・ペットボトル

パンフレット、チラシなどの
リサイクルできる紙類

プラスチック製の
お弁当などの容器

金属くすなど

梱包用バンドなどの
プラスチック類

トピックス 搬入物検査実施中!!

これらの写真は、実際に京都市のクリーンセンターへ運ばれた不適切なごみです。
京都市では、クリーンセンターへの不適切なごみの搬入を防止するため、
事業所から排出されたごみの中に、プラスチック類などの産業廃棄物や
リサイクルできる紙類が混入されていないか、検査を行っています。
不適切なごみが混入していることが判明した場合は、後日、京都市職員が
不適切なごみを排出した事業所を訪問するなどして、分別やごみの保管状況を
調査し、適正な分別を指導しています。

これらのものはクリーンセンターへ
持ち込むことができません!!!

事業系一般廃棄物である
これらのごみだけ!

クリーンセンターに持ち込むことができるのは・・・(‘ω’)?

分別で迷うものがあれば、
収集・運搬の契約をしている
許可業者へ確認してください。



★リサイクルできない紙類
汚れのついた紙など



★厨芥類
食品の売れ残り、食べ残した物、
調理くすなど



★木くす
木製品、せん定枝など



★古布
不要になった衣類など

京都市では、一般廃棄物と産業廃棄物について正しく理解し、
分別や減量を意識しながら適正処理に取り組める啓発冊子を作製しています!
URL: <http://kyoto-kogomi.net/downloads/>



ごみを減らす・分ける取組は裏面を確認!

事業所でできるごみ減量・分別の取組は??
京都市のごみ減量・分別のサポートも紹介しています!



この印刷物が不要になれば
「誰がみ」として古紙回収等へ!



～ごみを減らす・分ける取組～

1. ごみを出さない工夫

ごみになるものを作らない・買わない、繰り返し使うことが重要です。

2. 分別回収箱の工夫

ごみ箱を色分け、種別を明示するなど、誰が見ても分別が分かる環境づくりをしましょう。

3. 分別ルールの周知・啓発

従業員の皆さんに、分別ルールを研修や会議など、あらゆる機会を通じて周知しましょう。

ごみ減量に取り組むと・・・

- ・経費節減
- ・事業所のイメージアップ
- ・環境負荷の軽減につながります！



分別表示や雑がみ図鑑は、京都ごみネットからダウンロードできます。また、社内での周知・啓発にお困りの場合は、京都市職員を派遣し、それぞれの状況に合わせて講習会を実施します！

〈ポイント！〉

ごみを計量・記録し、ごみ量を「見える化」することで、分別や再資源化への意識が高まります。



令和3年度

2R及び分別・リサイクル活動優良事業所、 2R特別優良事業所を認定しました！

ごみ減量及び再資源化に積極的に取り組む事業所を「2R及び分別・リサイクル活動優良事業所」として認定し、特に優れた2R活動に取り組む事業所を「2R特別優良事業所」として認定しています。

2R及び分別・リサイクル活動優良事業所

医療法人医仁会 老人保健施設いわの里／医療法人新生十全会 京都東山老年サナトリウム／学校法人 京都産業大学／株式会社麗光 本社ビル／京セラ株式会社 本社事業所／京都府立洛水高等学校／ザ・ホテル青龍 京都清水／日本板硝子株式会社 京都事業所／日本新薬 本社／松村株式会社／村田機械株式会社 本社事業所／立正佼成会 京都教会／ローム株式会社
(五十音順)

2R特別優良事業所

GOOD NATURE STATION／ホテルインターゲート京都 四条新町

2R特別優良事業所にお話を聞きました！

「人にも、自然にも、いいものを。」をコンセプトとし、世界初の「環境や健康に配慮した建物が認定されるWELL認証(v1)ホテル」として、ごみ減量に向けた様々な取組を行っておられるGOOD NATURE STATIONの「GOOD NATURE HOTEL KYOTO」取材しました。

Q 館内での環境配慮の取組を教えてください。

A 資源を大切にするための取組の一環として、歯ブラシ、ヘアブラシなどのアメニティは客室に設置せず、お客様に持参していただくよう案内しています。
また、ペットボトルの利用抑制の促進として、館内の各階へウォーターサーバーを設置し、タンブラーの利用を推奨しています。
滞在中に使用していただけるエコバッグも各部屋に備えています。

Q ごみ減量に取り組むなかで困難はありましたか？

A 開業当初は、環境に配慮するというホテルのコンセプトをお客様にご理解いただくまでに、認知も時間も必要でしたが、現在では、「環境に配慮されていて心地よかった」という言葉もいただけるようになりました。
館内のウォーターサーバーの設置も、お客様からのご意見に後押しされ、検討を深めた結果、実現したものです。
これからもお客様と一緒にホテルを作っていくという思いで取り組んでまいりたいと思います。

Q 今後取り組んでいきたいごみ減量の取組はありますか？

A 現在客室内に給水でご利用いただくタンブラーとペットボトルの水の両方を設置していますが、今後、ペットボトルをなくし、マイボトルの持参を推奨していきたいと思っています。

Q 会社、事業所内でできる身近なごみ減量の取組はありますか？

A 当ホテルでは、客室への設置だけでなく、社員へもタンブラーを配布し、使用してもらうことで、ペットボトルの利用抑制を促進しています。
また、私自身の過去の経験から、分別ルールの周知などは社員へメールで共有するなど、簡単な取組でも繰り返しすることで、分別ルールの浸透、ごみ減量へつながっていくと考えています。



京都市 優良事業所

優良事業所の取組内容は京都市のホームページで公開しています。

ペットボトルごみを減らそう！給水スポット拡大中！！

マイボトルを携帯している従業員や顧客のために給水機を設置しませんか。
市民の皆様も使える「給水スポット」として、給水機を設置していただける場合は、京都市のホームページ等で紹介させていただきます。

詳しくはこちらから ▶▶▶



事業系一般廃棄物のご相談は 京都環境事業協同組合

TEL 075-691-5517 受付時間 / 13:00～17:00(月～金)

無許可の業者(管理会社や清掃業者等)が他人のごみを収集運搬・処分することは違法です。

発行：京都市環境政策局循環型社会推進部資源循環推進課
京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地

TEL 075-222-3948 FAX 075-213-0453

令和4年1月 京都市印刷物第034896号